

全校国語 充実しています

6月12日に、全校国語で「望ましい附中生」は実現できているだろうか？について、対話活動を行いました。ちなみに、「望ましい附中生」とは、綱領と共に生徒たちが朝の会で唱和している、**目指すべき生徒像**です。

【望ましい附中生】

- 1 理屈を言うより態度で示す生徒
- 2 建設的な意見を尊重し、すすんで作業する生徒
- 3 知性と情操を高め、品位を重んじる生徒
- 4 気力・体力を充実させ、厳しさに耐えていく逞しい生徒
- 5 明るく声をかけあう、素直でおおらかな生徒

まずは、3年生代表生徒が、探究型対話のモデルを示してくれました。その後、各クラスで4人グループで、各項目の達成状況を話し合いました。1年生も活発に意見交換していたのが印象的でした。

6月16日には、ルールメイク担当の生徒たちからの提案を受け、「眉を剃ったり、揃えたりしない。」という校則の記述について、以下の校則の意義①、②を基にして、話し合いました。

- ①生徒全員が安全・安心な学校生活を送ることができるようにすること。
- ②綱領や望ましい附中生の内容が実現される学校にすること。

生徒たちは、この項目が「そのままが良い」「内容を変更する」「無くても良い」のいずれなのか、綱領や望ましい附中生に基づいて意見を述べていました。多くの生徒が「品位を重んじる」という表現にこだわり、見苦しくないようにすべきという意見が多かったのが印象的でした。今後、さらに議論を深め、職員と共に校則の記述を検討していきます。**自分事として、校則の在り方を考えることに意味がある**と考えています。



代表生徒による話し合い



1年生の話し合い

豊かな心になった七夕茶会

熊本市中体連大会が始まり、既に日程が終了した種目もあります。中体連の結果については、別号で改めてご紹介します。

6月19日に、茶道部主催の「七夕茶会」が開催されました。部長自ら、折り鶴の招待状を私に届けてくれたので、石原同窓会会長と共に参加しました。多くの保護者、本校職員、茶道部OGが参加していて、大盛況でした。

浴衣姿の部員の皆さんに迎えてもらい、会場に入ると、まず、短冊に願い事を書いて笹に。参加した皆さんの願い事が詰まった笹は、ロビーに飾ってあります。私はお茶の作法は全くわからないのですが、部員諸君が丁寧に教えてくれて、美味しいお茶とお菓子、そして**心安らぐ雰囲気**を堪能することができました。時には、こんな時間が必要ですね。

茶道部の皆さん、おかげで豊かな時間を楽しむことができました。お手前、ありがとうございました。



気の利いた案内板

笹と短冊

